

参甲第六號

案起

昭和二十八年六月二十二日

決定

昭和二十八年六月二十二日

施行

昭和二十八年六月二十五日

案に)

昭和二十八年六月十三日

内閣総理大臣官房総務課長

各省大臣官房文書(記録係)課長あて(急用)

参議院予算委員長から別紙のとおり参考資料の提出方法について依頼があったので、至急右資料と作製し、同委員長あて提出されるよう命じよう。御願います。

追て、御提出の上は当課にて二部付送付煩わしく御願いたします。

案(三)

昭和二十八年六月十三日

内閣総理大臣官房総務課長

別表三四五

参議院予算委員長から、外廊団体に關する参考資料提出の要
求があったこと、貴府關係外廊団体、謝書とを記様式により、来る六月
十八日までに當課にて二部御送付下さるべく、命じようこと御願いたします。

記

外廊団体に關する謝書

(一) (二)

名	姓	団体名	予算	謝書	資金の繰り入れ	備考

総理府

昭和二十八年六月十日

参議院予算委員長 青木一男

内閣官房長官

福永健司殿

別紙要求の参考資料を急遽提出願います



参議院

参議院

一 各省別、外郎団体についてその名称
団体、長の氏名、予算額、資産、総出方法
一覽表

六十部

内閣官房長官
福永健司殿

参議院

東京都麹町区内
東京都千代田区永田町二丁目一四番地
電話 霞ヶ関(58) 二〇二二 二二二二 二二二二 二二二二
振替口座東京 六四三〇四番

別表 三

在野黨議員選舉主任

公正取引委員会事務局総務課長

國家地方自治本部事務局企画課長

國家消防本部消防課長

土地廳長官事務局長總務課長

官内庁長官官内庁事務課長

建設庁長官官務課長

行政管理局長官務課長

北海道庁長官官務課長

青森県庁長官官務課長

山形県庁長官官務課長

人事院事務総長

別表 四

内閣府大臣官房人事課長

同 会計課長

同 調査室長

同 審議室長

同 社会保障審議連絡室長

同 官邸事務所主任

同 賞励部長

同 総務部長

同 法制局長

同 法制局長

同 法制局長

中央競馬特別評議委員会事務局長

同 評議委員会事務局長

同 評議委員会事務局長

同 評議委員会事務局長

同 評議委員会事務局長

参甲第

六

號

起案

昭和二十八年六月

月二十四日

決定

昭和二十八年六月

月二十五日

施行

昭和二十八年六月二十五日

案

昭和二十八年六月二十六日

内閣官庁長官

参議院予算委員長

(参議院)

外郭団体の調査について

昭和二十八年六月十日付文書をもって御要求の標記について、別紙のとおり総理府関係資料を六十九部提出いたします。

以上、各省の分は各省からそれぞれ提出いたし、ますから、今このための申し添えます。

外廓団体に関する調査書

(整理府)

所管庁名	名	団体名	予算額	資金の捻出方法	備考
科学技術庁 科学技術振興局 公正取引委員会 公正取引委員会 公正取引委員会	日本科学技術振興協会 公正取引研究協会 公正取引研究協会 公正取引研究協会 公正取引研究協会	石川 一郎 横田 正俊 横田 正俊 横田 正俊 横田 正俊	一八八四、〇〇〇 円 三、〇〇〇、〇〇〇 三、〇〇〇、〇〇〇 三、〇〇〇、〇〇〇 三、〇〇〇、〇〇〇	会費制度 会費の納入金及び 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金	会費制度 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円
国家地方自治庁 国家地方自治委員会 国家地方自治委員会 国家地方自治委員会 国家地方自治委員会	日本交通安全協会 日本交通安全協会 日本交通安全協会 日本交通安全協会 日本交通安全協会	早川 煥一 大内 兵衛 大内 兵衛 大内 兵衛 大内 兵衛	一、〇〇〇、〇〇〇 二、一四八、九七〇 二、一四八、九七〇 二、一四八、九七〇 二、一四八、九七〇	会費制度 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金	会費制度 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円
行政管理局 行政管理局 行政管理局 行政管理局 行政管理局	戦国法人全国戦計 戦国法人全国戦計 戦国法人全国戦計 戦国法人全国戦計 戦国法人全国戦計	中山 伊知郎 中山 伊知郎 中山 伊知郎 中山 伊知郎 中山 伊知郎	七、二二〇、〇〇〇 七、二二〇、〇〇〇 七、二二〇、〇〇〇 七、二二〇、〇〇〇 七、二二〇、〇〇〇	会費制度 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金	会費制度 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円
経済産業局 経済産業局 経済産業局 経済産業局 経済産業局	戦国法人日本銀行 戦国法人日本銀行 戦国法人日本銀行 戦国法人日本銀行 戦国法人日本銀行	島 善助 島 善助 島 善助 島 善助 島 善助	四、一六〇、〇〇〇 四、一六〇、〇〇〇 四、一六〇、〇〇〇 四、一六〇、〇〇〇 四、一六〇、〇〇〇	会費制度 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金	会費制度 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円
自治庁 自治庁 自治庁 自治庁 自治庁	戦国法人 戦国法人 戦国法人 戦国法人 戦国法人	鈴木 俊一 鈴木 俊一 鈴木 俊一 鈴木 俊一 鈴木 俊一	一、四、五五八、〇〇〇 一、四、五五八、〇〇〇 一、四、五五八、〇〇〇 一、四、五五八、〇〇〇 一、四、五五八、〇〇〇	会費制度 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金 会費の納入金	会費制度 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円 一口年額一〇〇円

法制局総発第五〇号

昭和二十八年六月十六日

法制局長官総務室主幹

内閣総理大臣官房総務課長

殿

外廓団体に関する訓書（回答）

昭和二十八年六月十三日附内閣参甲第六号で御照会のあつた標記の件については、当局には該当事項がありません。

請至室、常設室、中野年事科の事務
部、事務は便給回答、該事務項ふしこ
ころにす。

昭和二十八年六月十六日

法制局長官総務室主幹

内閣総理大臣官房総務課長

殿



外廊団体に關する調書（回答）

昭和二十八年六月十三日附内閣参甲第六号で御照会のあつた標記の
件については、当局には該当事項がありません。

総社審第一四五号

昭和二十八年六月十八日

内閣総理大臣官房社会保険審議連絡室長



内閣総理大臣官房総務課長 殿

内閣参甲第六号により、御甲府の件当室には該当のものはあり
ません。

勲庶発第一一六号

昭和二十八年六月十六日

内閣総理大臣官房賞勲部庶務課長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体に関する参考資料提出について(回答)
標記について、別紙のとおり報告いたします。

賞勲部

	外廓団体に関する調書		
	内閣総理大臣官房賞勳部		
	名称	団体の長の氏名	予算額
	該当	なし	資金の捻出方法
			備考

恩庶三〇号

昭和二十八年六月十七日

総埋府恩給局長



内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体に関する調査提出について

六月十三日付内閣参甲第六号を以て申越しの標記の件は別紙の通り報告します。

総埋府

外 廓 団 体 に 関 す る 調 査

総 理 府 恩 給 局

	多 休	該 当 団 体 な し
	団 体 の 長 の 氏 名	1
	予 算 額	1
	資 金 の 捻 出 方 法	1
	備 考	1

総 理 府

總統總第九四三號

昭和二十八年六月十七日

總理府統計局長

內閣總理大臣官房總務課長 殿

外廓団体に関する參考資料提供について（回答）

六月十三日内閣参甲第六号で御依頼のあつた右については、本局には外廓団体はありませんから御了知下さい。

總理府統計局

俘虜情報局

俘虜第二一号

昭和二十八年六月十六日

ふ 虜 情 報 局 長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体に関する調書の提出について

標記の件当局には該当はありません。



国立世論第七〇號

昭和二十八年六月十八日

国立世論調査所長事務代理
総理府事務官 久武 猛彦



内閣総理大臣官房総務課長 栗山 廉平 殿

外廊団体に関する参考資料提出について

本月十三日付内閣参甲第六號により御照会をうけました標記について
は当調査所においては該当がないので御了知願いたく回答いたします。

総理府

総南連庶才一二五号

昭和二十八年六月十九日

南方連絡事務局 長

内閣総理大臣官房総務課長 殿



外廓團體に関する調書について

六月十三日付内閣参甲才六号をもつて御照会の標記の件該当事
項ありません。
右報告します。

総理府

中災発才一四号

昭和二十八年六月十九日

中央災害救助対策協議会事務局長

内閣總理大臣官房總務課長 殿

外廓団体に関する調査について

六月十三日内閣参甲才六号で照会のあつた標記のことについては、
該当事項はありません。

科第 三九号

昭和二十八年六月二十二日

科学技術行政協議会事務局長

内閣總理大臣官房総務課長殿



外廓団体に關する参考資料提出について(回答)

六月十三日付内閣参事第六号より照会の標記の件當局
関係は別紙のとおりであるから回答します

別紙

外郎団体に関する調査

名称	名称	団体名称	予算額	資金の拠出方法	備考
日本科学技術連盟	石川一郎	一八八四円	会員制度	会社単位一〇年額 一万円	

総社第一四四号

昭和二十八年六月十八日

社会保障制度審議会事務局長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

内閣参甲第六号により御申越の件当局には該当のものはありませ
ん。

二八総資発才二八四号

昭和二十八年六月十九日

資源調査会事務局長 大野 敬

内閣総理大臣官房総務課長 殿



外廓団体に関する参考資料提出について（回答）
六月十三日付内閣参甲第六号を以て照会のあつた標記について
当事務局には該当事項がありません。
右回答します。

總理府

日本学術会議

庶発第272号
昭和28年6月18日

内閣総理大臣官房
総務課長 殿

日本学術会議事務局長
本田 弘 人



外廓団体に関する調査について
(昭和28.6.13内閣参甲第6号回答)

標記について、該当事項ありません。

28公官総第183号
昭和28年6月19日

内閣総理大臣官房総務課長 殿

公正取引委員会事務局官房総務課長

外廓団体に関する調査の照会について

6月13日付内閣参甲第6号をもつて標記
の件に関する照会に対して次のとおり回答し
ます。

記

外廓団体に関する調査

(公正取引委員会事務局)

名 称	団体の長 の氏名	予算額	資金の検出 方 法	備 考
公正取引 研究協会	横田正俊	年300万円	会員の入会金 及び会費	財団法人

公正取引委員会事務局

総発企第八十一号

昭和二十八年六月十九日

国家地方警察本部総務部企画課長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体に関する調査について

六月十三日内閣参事第六号をもつて依頼のあつた外廓団体に関する調査の件当本部関係は別添のとおりであります。

国家地方警察本部

國家地方警察本部

外廓団体に関する調査

(國家地方警察本部)

名	称	団体の長の氏名	予算額	資金の捻出方法	備考
日本交通安全協会	早川 慎一	1,000,000 円	会費及び寄附金	会員は各都道府県交通安全協会である。	

國消防發第一〇七号

昭和二十八年六月十六日
國消防本部管理課長

内閣總理大臣官房秘書課長 殿

外廊団体に関する調査の回答について

昭和二十八年六月十三日付内閣参甲第六号による
首題について本部には該事がないので右報告する。

二八土調委カ二六九号

昭和二十八年六月十六日

土地調整委員会事務局総務課長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団體調査について

本月十三日内閣参甲カ六号で照会ありました外廓団體はありま
んから御了承下さい。

総
理
府

宮内庁長官官房
秘書課 発第三二二二号

昭和二十八年六月十七日

宮内庁長官官房秘書課長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体の調査について

このことについて、当庁には該当のものはありません。
右回報します。

宮内庁

調総発第 / 2 / / 号 (C G G)

昭和 28 年 6 月 / 9 日

内閣総理大臣官房総務課長 殿

調達庁総務部長

外廓団体ニ関スル調査ニツイテ
(回答)

参照：昭・28.6./3.付内閣参甲第6号「同
件名」

上記参照文書ニヨリ外廓団体ニ関スル参考資料
ノ提出要求ガアツタガ、当庁ニハ外廓団体ノナイ
コトヲ報告スル。

以 上

二八行管秘第一六九号

昭和二十八年六月十九日

行政管理庁長官官房秘書課長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体に関する調書について

(昭和二十八年六月十三日附内閣参甲第六号に対する)
回答

標記のことにつき当庁関係の分左記のとおり送付致します。

記

外廓団体に関する調書

(行政管理庁)

名 称	団体の長の氏名	予算額	資金捻出の方法	備 考
財団法人全国統計協会連合会	大内 兵衛	三一四八九七〇二〇	各都道府県統計協会負担金並びに事業収入	行政管理庁から金銭的労務的の補助なし

財団法人統計研究会	中山伊知郎	七二〇、〇〇〇、〇〇〇	官庁等の調査委託費 及び賛助会費（日銀 国鉄、専売公社等）	右に同じ
財団法人日本統計研究所	大内兵衛	一、三〇〇、〇〇〇、〇〇〇	官庁等の調査委託費 及び補助（日銀等）	右に同じ

なお、

統計研究会に対する当庁統計基準部からの調査委託費は五〇万円であり、日本統計研究所に対しては同じく三〇万円である。
全国統計協会連合会は各府県統計協会の単なる連合体に過ぎない。

統計委員会

北開庶発第一九号

昭和二十八年六月十五日

内閣総理大臣官房総務課長 殿

北海道開発庁庶務課長



外廊団体に関する参考資料提出要求について
昭和二十八年六月十三日付内閣参甲第六号をもつて提出要求の標記
については、当庁関係には該当がありません。

総理府

保 安 庁
部 本 隊 備 予 察 警

号 外

昭和28年6月18日

内閣総理大臣官房総務課長 殿

官房総務課長
山 上 信 重

6月13日付内閣参甲第6号による御照会の外
廓団体に関する調書については、当庁には該当す
るものがないから、回答します。

審総文第四号

昭和二十八年六月二十日

経済審議庁総務部庶務課長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体に関する調書について

六月十三日付内閣参甲第六号をもつて照会のあつた標記の件について別紙のとおり提出致します。

外廓団体に関する調査書

経済審議庁

名 称	団体の長の名	予 算 額	資金の捻出方法	備 考
社団法人 北海道科学技術聯盟	島 香 鄰	四一六〇〇〇〇円	会費、補助金、 寄附金、その他 の収入	

経済安定本部

11 ~ 302

28, 6, 19.

内閣総理大臣官房庶務課長

管理局長

外府団体に關する調査

6月13日付 内閣参甲第6号で 御申渡の標記につき

当人事院には 該当事項がありませんから御承知ください。

以上

自総発第一九〇号

昭和二十八年六月二十三日

自治庁長官官房総務課長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体に関する調書

内閣参甲第六号を以て御照会のあつた標記の件については左記のとおりであるから御知らせする。

記

外廓団体に関する調書

(自治庁)

名称	団体の長の氏名	予算額	資金の検出方法	備考
財団法人 地方財務協会	鈴木俊一	一四五五八 千円	財産収入、会費、寄附金及び雑収入	予算額は昭和二十 八年度

自治庁

総調第一九七號

昭和二十八年六月二十七日

内閣総理大臣官房調査室長

内閣総理大臣官房総務課長殿

外廓団体に関する調書について

本月十三日付内閣参甲第六號を以て御照会の標記の件は当室には該当のものないので回答申上げます。

供覽

別紙

右供覽

六月十三日付内閣参事第六号により照会の各省外郎
団体調(参議院予算委員長の要求資料)
然、すでに各省より参議院予算委員長に提出済みもの。

謝

ね

(昭三ハ×ノ三)

総理府

法務省秘庶第一一八号

昭和二十八年六月二十三日

法務大臣官房秘書課長 青木 義人

内閣總理大臣官房総務課長 殿

参議院予算委員会に参考資料送付の件

六月十三日付内閣参中第六号御申越により、外郭団体調を別紙のとおり作成し、参議院予算委員会に提出いたしましたから、一部をお送りいたします。

法務省秘牒第一一七号

昭和二十八年六月二十三日

法務事務次官 清 邦 一

参議院予算委員長 殿

参考資料提出の件

六月十日付文書をもつて内閣に制要求の外廓研体調査の件、用紙の
とちり作成（六十部）提出します。

外 廊 団 体 調

(二八六一八)
法 務 省

一 財団法人 法曹会

(一) 会長 最高裁判所長官

田 中 耕太郎

(二) 予算額

三三、四六〇、〇〇〇円

(三) 資金の捻出方法

1 会 費 収 入

四、九五〇、〇〇〇円

2 診 療 所 収 入

八、〇〇〇、〇〇〇

3 出 版 収 入

一八、五〇〇、〇〇〇

4 雑 収 入

二、〇一〇、〇〇〇

二 財団法人 刑務協会

(一) 会長 法学博士

牧 野 英 一

(二) 予算額

七四、六五七、〇〇〇円

（三）資金の捻出方法

1 会費収入等	一一、五五七、〇〇〇円
2 出版収入、寄附金等	一一、四〇〇、〇〇〇
3 矯正施設に対する作業の委託による収入	一四、二四二、〇〇〇
4 会費並に矯正施設の需用品の斡旋による収入	二〇、九〇八、〇〇〇
5 雑収入	一六、五五〇、〇〇〇

外務省外郎団体一覧表（昭二八六一七）

外郎団体名	長の氏名	予算額（円）	資金の捻出方法
財団法人 国際学友会	理事長 守島 伍郎四九八五五〇〇〇	国庫補助 四九八五五〇〇〇円	
財団法人 日本国際連合協会	会長 佐藤 尚武二二八八五〇〇〇	国庫補助 六八八五〇〇〇円 会費 五二〇〇〇〇円 雑収入 八〇〇〇〇〇円	
財団法人 国際文化振興会	総裁 高松官 理事長 岡部 長景	七四〇〇〇〇〇 国庫補助 二、八〇〇、〇〇〇円 維持会費 三、六〇〇、〇〇〇円 売上収入 一、〇〇〇、〇〇〇円	

参議院予算委員会要求資料

大 蔵 省 関 係 外 廓 団 体 調

名 称	長の氏名	昭和28年度予算額 (単位 万円)	資金の捻出方法
財団法人大蔵財務協会	田 村 敏 雄	1,238,233	事業収入
同 印刷局朝陽会	吉 田 晴 二	232,229	同 上
同 造幣局泉友会	村 岡 信 勝	45,944	同 上

(注) この表の外廓団体は、大蔵省の職員が当該団体の事業の運営及び監督に直接関与しているもののみを調べたものである。

国 総 第 53 号
昭和 28 年 6 月 26 日

内閣総理大臣官房総務課長殿

文部省大臣官房総務課長
福 田 繁



文部省外郭団体参考資料の
提出について

昭和 28 年 6 月 13 日付内閣参甲第 6 号で依頼のあつたこのことについて、別紙のとおり提出しますからよろしくお取り計らい願います。

昭和二十一年

名称	団体の長 氏名	予算 歳入 歳出	決算 昭和二十一年度決算 昭和二十一年度予算	資金の繰出
財団法人 前田百年記念 文化事業会	会長 前田 亨 理事長 日高 芳四郎	歳入 歳出 歳入歳出差引 剰余金 (金庫使繰越)	昭和二十一年度決算 昭和二十一年度予算 一五、一三一、四七一円 一四、八四五、〇〇〇円 二八六、四七一	政府補助金 前田百年記念 刊行物収入 寄附金 雑収入
財団法人 日佛会館	理事長 山田 三良	歳入 歳出	三、〇九、五七一円 三、〇九、五七一	政府補助金 政府刊行物収入 寄附金 雑収入
財団法人 日本洋行振興会	理事長 高田 高次郎	歳入 歳出 歳入歳出差引 剰余金 (金庫使繰越)	二四、〇六、六二六円 二五、〇六、八七五円 二、五九五、八八四 二、四七一、七四二	政府補助金 日本洋行振興会 刊行物収入 寄附金 雑収入
財団法人 日本洋行振興会	会長 北条 直人 理事長 山本 拓	歳入 歳出 歳入歳出差引 剰余金 (金庫使繰越)	八、三四九、九〇〇円 七、三四七、九〇〇円 一、〇〇二、〇〇〇円	政府補助金 日本洋行振興会 刊行物収入 寄附金 雑収入

名 称	氏 名	子	算	額	出 入 法
財団法人 生徒援護会	余長 潮原 匠 副余長 副余長 伊藤 昌夫	歳入 歳出 歳入 歳出 差引 剩 余 金	昭和五年度決算 四〇、六八五、三四一〇 四〇、六七七、八九一四 六、四四七	昭和三年度予算 四三、三一七、〇〇〇 四三、三二七、〇〇〇	政府補助金 事業収入 貸付金収入 結算後貯入 繰入金 前年度繰入金 育英事業費収入 借入金 基本利子収入 貸付金返還金 償還準備金繰入金 前年度繰入金 事務費収入 国库補助金 基金利子収入 利息収入 前年度繰入金
財団法人 私立育英会	余長 青田 亨門 理事長 田口 勤	歳入 歳出	三〇、九二二、六四〇〇 三〇、九二二、六四〇〇	未定	国库補助金 貸付金収入 利息収入 前年度繰入金
財団法人 私立育英会	理事長 見玉 九十	歳入 歳出	四〇、五三八、三三三〇 四〇、五三八、三三三〇	未定	国库補助金 貸付金収入 利息収入 前年度繰入金
財団法人 私立育英会	余長 吳文 炳	歳入 歳出	四七、七二六、五九三〇 四七、七二六、五九三〇	未定	国库補助金 貸付金収入 利息収入 前年度繰入金
財団法人 私立育英会	余長 吳文 炳	歳入 歳出	四七、四四二、六五三〇 四七、四四二、六五三〇	未定	国库補助金 貸付金収入 利息収入 前年度繰入金

總發第一〇一號

昭和二十八年七月六日

厚生大臣官房總務課長

内閣總理大臣官房總務課長 殿

外廓団体の調査について

内閣参甲第六号によつて依頼のあつた標記の件について、当省関係は別紙の通りであるからよろしくお取り計らい願いたい。

(別紙)

外廓団体調査一覧表

(厚生省)

外廓団体の名称	長の氏名	予算額	資金の捻出方法	備考
財団法人 人口問題研究会	永井 享	才入一、五〇九、七三円 才出二、四三、七七円 (十七年度決算)	才入の大部分は募 金若しくは寄附金	補助金、委託 事業費等なし
財団法人 国立公園協会	佐藤 尚武	二十八年度予算額 収支共に 七九〇、七四八六円	基本財産、資産か ら生ずる収入 事業に伴う収入、会 費、寄附金、助成 金、補助金	なし
財団法人 皇居外苑保存協会	一万田尚登	二十八年度予算額 収支共に 六二五、〇〇〇円	会費、事業に伴う 収入、資産から生 ずる収入、寄附金 その他の収入	なし
財団法人 新宿御苑保存協会	高橋龍太郎	二十八年度予算額 収支共に 七〇〇、〇〇〇円	基本財産、入会金 及び会費、事業に 伴う収入、資金か ら生ずる収入、寄 附金その他の収入	なし

社団法人 日本温泉協会	本春武大夫	二十六年年度決算額 収入六二四七八五八 支出六二三八五〇九	会費、寄附金その 他の収入	
日本衛生統計協会	小沢 龍	三〇〇一、五〇〇円	年報、雑誌等印刷 物の領布	なし
財団法人 結核予防会	会長 島津 忠承	三三四、四七〇〇〇円		結核予防会事務 者研修委託費 一〇二八、〇〇〇円
財団法人 藤 楓 協 会	会長 下村 宏	二八、二六三、九三三円		結核予防研究 事業補助金 九五〇〇〇〇円
社団法人 水道協会	会長 都知事 安井誠一郎	四二、〇四六、五三〇	会費、管 類の検 査費、広告料	結核予防事業委 託費 一、〇〇〇、〇〇〇円
財団法人 日本公衆衛生協会	勝 眞 稔	三三五〇、〇〇〇円	財団法人、会費事 業収入、寄附金、 雑収入	なし

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 連合会	田子 一民	三、九六七、〇〇〇円	地方社会福祉協議 分担金収入 出版等の事業収入 その他	社会福祉時報 作成委託費 七、四六〇、〇〇〇円
日本赤十字社	島津 忠承	一、五二九、六四五、〇四七円	社費収入 事業収入 補助金収入 補償費収入 その他	日本赤十字社 設備整備補助 金 四、〇〇〇、〇〇〇円
社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会	会長 一万田尚登 理事長 新居善太郎	三三三、六〇〇、八〇円	事業収入 雑誌「愛育」 会費収入 愛育研究所収入 (主として病院収 入)	母子衛生関係 者養成委託費 二、三六九、〇〇〇円 母子衛生研究 委託費 一、四二四、〇〇〇円
社会福祉法人 日本肢体不自由児協 会	会長 高木 憲次	三、一三六、八七 円	肢体不自由児施設 〇整肢療護園事業 収入 〇中央療育相談所 事業収入	肢体不自由児 療育事業委託 費 三、六〇一、〇〇〇円

財団法人厚生団	健康保険病院協会	社団法人 全国社会保険協会連 合会	松本 昇	二七二八〇〇〇 円	〇雑収入 各府県財団法人社 会保険協会より左 の分担金徴収 前年十月末現在厚 生年金被保険者数 に式拾銭を乗じ府 県割額を加え分担 金を決定 昭和二十八年度分 担金総額 二二九五〇〇〇 円	経営上の補助 助金 四九、九八〇、〇〇〇 円
理事長 児玉 啓介	八田善之進			四八三、〇〇〇 円	厚生保険特別会計 から受託受入	整形外科及び 療養看護委託 費 五〇〇〇〇〇〇 円
九九、九八〇、〇〇〇 円						

財団法人 船員保険会	全国国民健康 保険団体中央会	引揚援護「愛の運動」 中央協議会	久下 勝次	九、九九二、〇〇〇 円	福祉施設としての 保養所、母子寮、 療養所、休養所等 の経営委託費	
	青柳 一郎	青木 秀夫		一、七二〇、〇〇〇 円	都道府県国民健康 保険団体連合会よ り会費徴収	
				三〇〇、〇〇〇 円	全社協よりの事務 費及び寄附金	補助金、委託 事業なし

外郭団体一覽表

農林大臣官房総務課

名 称	長 氏 名	昭和二十八年度予算額	資金の使 出 方 法
漁船保険中央会	秋 山 峻 一 郎	八七五〇、〇〇〇	国庫補助金（八五万圓） 賦課金、寄附金、事業収入、 負担金
全国海苔貝類漁業協 同組合連合会	庄 司 嘉	五五〇、〇〇〇	賦課金、事業収入、助成金 刊行物収入
全国漁業協同組合連合会	木 下 辰 雄	一〇、七〇〇、〇〇〇	賦課金、中金補助金、事業収入
財団法人 漁村教育会	石 原 四 吉	五〇九〇、〇〇〇	国庫補助金（一一〇万圓） 寄附金、事業収入
財団法人 大日本養蚕糸会	吉 田 靖 二	一五、四七三、〇〇〇	国庫補助金（二一六万圓） 基金収入、繰入金、補償金 事業収入、担保金、団体交 付金

財団法人 生糸協同組合	秋谷寛藏	九、六二〇、〇〇〇	事業收入、 助成金、繰入金
全国養蚕販賣農 業協同組合連合会	関根久藏	一九、九一六、八五八	賦課金、事業收入
日本生糸協同組合	小沢義一	一二五〇、〇〇〇	賦課金
全国乾菜販賣農 業協同組合連合会	楠見義男	三、五〇〇、〇〇〇	事業收入
財団法人 開拓信用基金協会	清水圭太郎	一九四、七八五、〇〇〇	政府貸付金一億円 開拓団体出資金 九四、七八五、千円
全国製粉製麵協 同組合連合会	小野谷常吉	四、一七一、〇〇〇	賦課金、事業收入

全国精麦工業協 同組合連合会	秋山実	一五、〇〇〇、〇〇〇	賦課金、事業收入
全国パン協同組合連合会	安孫子藤吉	六〇、〇〇〇、〇〇〇	賦課金、事業收入
全国食糧事業協 同組合連合会	堤原茂嘉	一〇、四二二、三九、〇〇〇	賦課金、 収入 消費費收入、事業
全国主食集荷協 同組合連合会	米津豊七	三、四二二、〇〇〇	賦課金
全国米穀商組合連合会	木村房五郎	三、五九七、四三、八	賦課金
全国澱粉協同組合連合会	山口幸太郎	一三、六一一、九〇〇	賦課金、事業收入

全国菓子協同組合連合会	北 本 兵 次	(二十七年) 八、三九八、〇〇〇 二十八年度未定	賦課金、事業收入
止国法人 国民食糧農業協会	石 井 英之助	九、五七〇、〇〇〇	国庫補助金(八四二五万円) 会費
農業発達史編纂会	東 畑 精 一	六、七五八、〇〇〇	委託費
組合 全 誠 協 会	米 倉 龍 也	一、七七三、〇〇〇	賦課金、事業收入
全国農業共済協会	小 笠 原 八 十 美	一〇、四〇四、〇〇〇	会費、事業委託費、基金、 掛金、事業收入
全国指導農業協 同組合連合会	前 見 安	六、七五九、七〇〇	賦課金、負担金、事業收入

財団法人 農民教育協会	湯 河 元 威	一、一五五、八〇〇 (二十八年度七月分)	国庫補助金(四〇〇万円) 寄附金、事業收入
全国農村工業連合会	坂 田 英 一	四、〇六七、六〇〇	国庫補助金(一八八九万円) 会費、委託費
財団法人 協同組合経営研究所	湯 河 元 威	三、五〇〇、〇〇〇	農林省委託費(一九〇万円) 助成金 (一六〇万円)
財団法人 農山漁村電氣導入技 術指導相談所	山 添 利 作	一、一九〇、〇〇〇	国庫補助金(二五五万円) 寄附金、事業委託金
全国販売農業協 同組合連合会	(会長代理) 太 田 賢 平	六、六一五、五三〇	事業收入、 再建整備奨励金
全国購買農業協 同組合連合会	田 中 順 吉	五、四一六、九六五 (三十八年度未定)	事業收入、 再建整備奨励金

林野庁外農団体参考資料

団 体 名		代 表 者	収 入 区 分	金 額
社団法人 大日本山林会	三浦伊八郎	三浦伊八郎	総 収 入	四七三三〇〇〇 円
			会 費	二四〇〇〇〇〇
社団法人 日本林業協会	大村 清一	大村 清一	提 出 金	一〇〇〇〇〇〇
			財 産 収 入	一、二〇〇〇〇〇
			雑 収 入	六〇〇〇〇〇
			利 息	六六〇〇〇
			臨時 収 入	七〇〇〇〇
			募 金	二四三〇〇〇
			総 収 入	四二〇〇〇〇〇
			会 費	二、三〇〇〇〇〇
			雑 収 入	一、七〇〇〇〇〇
			入 費	一、七〇〇〇〇〇

社団法人 日本林業技術協会

松川 恭佐

総収入

一〇、一〇、四〇〇

円

会費

三、三、一〇〇

利子

一、〇〇〇

広報費

二、四〇〇

出版費

三、〇二〇

贈答費

六、〇〇〇

役員報酬

三、〇〇〇

昭和二十七年度

七、九八〇

合費

五、五〇〇

前年度会費未納

七、六〇〇

図書収入

二、〇〇〇

雑収入

八、〇〇〇

繰越金

一、四四〇

昭和二十七年

四、六四〇

円

社団法人 日本治山治水協会

周東 英雄

総収入

七、九八〇

合費

五、五〇〇

前年度会費未納

七、六〇〇

図書収入

二、〇〇〇

雑収入

八、〇〇〇

繰越金

一、四四〇

昭和二十七年

四、六四〇

円

日本林道協会

周東 英雄

総収入

四、六四〇

円

日本森林組合連合会

井出一太郎

総収入

四、四九〇

地方負担金

九、〇〇〇

貸付金利息

一、六三〇

販売品売上総額

三、三〇〇

昭和二十七年

三、三〇〇

手配金

三、三〇〇

購売事業

二、三〇〇

総収入

四、四九〇

事業収入

一、四二〇

負課金

二、八三〇

雑収入

三、三〇〇

円

日本山林種苗協同組合連合会

倉富角次郎

総収入

四、四九〇

事業収入

一、四二〇

負課金

二、八三〇

雑収入

三、三〇〇

円

[illegible]

刊行物売上金	一、九八〇、〇〇〇
試験受託料	二四〇〇〇
国庫補助金 〔試験研究費〕	三〇〇、〇〇〇
受講料	一七〇、〇〇〇
雑収入	六二七、〇〇〇
總収入	一四九、九二〇
手勘料	一四、六三二
雑収入	一六〇、〇〇〇
廿八年度上半期 給収入	三〇五、〇〇〇
輸出品検査手数料	四五〇〇〇
国内検査手数料	三〇〇、〇〇〇
雑収入	五〇〇〇
總収入	八三四、〇〇〇

財団法人 林業経済研究所

早尾 丑磨

財団法人 林野共済会

西山 久好

会費 四二九〇〇〇 円

出版物収入 三六〇〇〇

雑収入 九〇〇〇

雑収入 二四一三三一〇

雑収入 一二〇三二一〇

雑収入 一二〇〇〇〇〇

雑収入 一〇五〇〇〇〇

雑収入 三〇〇〇〇

雑収入 一〇〇〇〇

雑収入 三〇〇〇

雑収入 四〇一一九一三〇

雑収入 一四二五四四六四

雑収入 一三二二五五五

雑収入 二六七九二〇一

財団法人 林業科学技術振興所

藤岡 光長

財団法人 日本合板技術研究所

杉山 金太郎

雑収入 五七七六一〇

雑収入 八四七九〇一

雑収入 四〇九八三八

雑収入 二〇〇八八五

雑収入 三二四三六

雑収入 五二六〇五

雑収入 三〇四〇五

雑収入 五二六〇五

雑収入 三三三三二八

雑収入 一六三八五九

雑収入 六〇〇

雑収入 四四二六〇三

雑収入 二〇〇〇〇

雑収入 二〇〇〇〇

雑収入 二〇〇〇〇

委託研究料		二〇〇、〇〇〇
委託調査料		一〇〇、〇〇〇
委託試験料		三〇、〇〇〇
寄附金		一、三〇〇、〇〇〇
試作品以下代		三〇〇、〇〇〇
總收入		二、〇七六、〇三六
總支出		三六四、八五〇
總金		二、八〇〇、〇〇〇
總收入		八四八、五〇〇
總支出		一、六七〇、〇〇〇
總金		一、六七〇、〇〇〇
總收入		二〇〇、〇〇〇

森田（原）合資株式会社

笹山 忠夫

全国木炭協会

三浦 辰雄

通商産業省関係外廓団体調査表

二八・六・二二
通商産業省

名 称	団体の長の氏名	昭和二十八年 予 算 額	同上に含ま れる国庫補助額	資金の捻出方法
財団法人海外 市場調査会	杉 道 助	(千円) 一三、六三三	(千円) 三三、〇〇〇	国庫補助の他、地方団体 補助および事業収入によ る。
国際商事仲裁 委員会	藤 山 愛一郎	二〇、三二一	一、三五〇	府県補助、民間賛助、出 版収入等による。

官文第五三二号

昭和二十八年六月二十九日

運輸省大臣官房文書課長

内閣総理大臣官房総務課長 殿

外廓団体一覧表の送付について

昭和二十八年六月十三日内閣参甲第六号で依頼のありました右
について別紙の通り送付します。

なお、参議院予算委員会には、別途送付しましたので念のため
申し添えます。

外 部 団 体 一 覧 表

運 輸 省
昭和二八、六、二四

名 称	団 体 の 長 の 氏 名	予 算 額	資 金 の 捻 出 方 法
観光部関係 財団法人 日本交通公社	高 岡 寛	三三六六〇〇〇	国際観光事業振興のため の政府補助金 五九六六〇〇〇 事業に伴う収入 一〇六八八二四〇〇〇 政府補助金 一五三三三〇〇〇 会費及び事業収入 一八三三〇〇〇〇
社団法人 全日本観光連盟	佐 藤 衛 武	三三八五〇〇〇	事業経営による 事業経営による 事業経営による 会員の納入する会費
鉄道監督局関係 財団法人 鉄道弘済会 財団法人 交通協力会 財団法人 運輸調査局 社団法人 日本国通協会	上 林 市 太 郎 今 泉 秀 夫 片 岡 郎 井 上 四 郎	三九二二〇〇〇 五二八七〇〇〇 六二四三〇〇〇 一三四〇〇	

社団法人 鉄道貨物協会	石川 一郎	四六六五〇〇〇	会員の納入する会費
航空局関係			
財団法人 日本航空協会	郷古 深	三〇六四〇〇〇	建物賃貸料、寄附金、事業収入等による。
社団法人 おおとり会	尾崎行輝	二〇六〇〇〇〇	会費、訓練飛行、航空機使用事業収入等による。
社団法人 日本婦人航空協会	麻生和子	一三二七五〇〇	会費、寄附金、空港ガイドその他の事業収入等による。
社団法人 日本青年飛行連盟	橋本清之助	一三九七〇〇〇	連盟費、訓練費、航空機使用事業収入等による。
社団法人 西日本軽飛行機協会	山本義孝	二四七二七〇〇	会費、寄附金、航空機使用事業収入等による。
高等海難審判庁関係			
社団法人 日本海難防止会	浅尾新甫	二二六八四五〇〇	主たるもの会員よりの会費、その他の寄附金及び図書刊行による利益金
海上保安庁関係			
財団法人 海上保安協会	柳沢米吉	二〇三八三〇〇〇	入
財団法人 平和の海協会	福原敬次	一〇六八二〇〇〇	入

社団法人 灯光会	西田豊彦	三〇〇〇〇〇	会費、寄附金
社団法人 水難救済会	徳川家正	二六〇九八〇〇〇	会費納金、寄附金
社団法人 海洋少年団連盟	金森徳次郎	三六八二〇〇〇	会費、事業収入、寄附金
中央気象台関係			
財団法人 気象協会	小平吉男	二九六三三〇〇	事業収益
自動車局関係			
社団法人 日本乗合自動車協会	伊能繁次郎	一三三〇八二〇〇	会費(正会員) 賛助会費(自動車メーカー) 技術委員会補助金五〇〇〇〇〇円
社団法人 全国乗用自動車協会	新倉文郎	一八二二〇〇〇	会費
日本トラック協会	小野 哲	六三九九〇〇〇	会費
全国通運業連盟	早川慎一	二二九四八七一	会費
全国自動車用自動車組合連合会	満尾君亮	二二九八九〇〇	会費

社団法人 日本自動車整備振興会
 社団法人 全国小型自動車整備振興会連合会
 日本自動車工業研究会
 社団法人 日本自動車会議
 日本自家用自動車協会
 全国貨物自動車運送取扱事業連合会

中島 亮
 石塚 秀男
 中島 亮
 稲垣 平太郎
 小沢 佐重喜
 山口 健次郎

二七九四〇〇〇
 三四三〇五六六
 四〇〇〇〇〇〇
 四九六四〇〇〇
 五八〇〇〇〇
 一〇六八四九六

会費
 会費
 研究補助金
 五〇〇〇〇〇
 会費
 会費

海事関係

財団法人 日本海事振興会
 社団法人 日本海事集会所
 社団法人 日本船主協会
 社団法人 日本海洋少年団連盟
 社団法人 日本定期船協会

長岡 信捷
 一井 保造
 浅尾 新甫
 金森 徳次郎
 仁田 竹一

二二七六六〇〇
 一四七一〇〇〇
 六七三〇〇〇〇
 三六八二〇〇〇
 三五五三七

家賃収入、利息収入
 会費収入、仲裁手数料
 出版物販売収入
 船価の鑑定手数料
 会費収入、利息収入
 会費収入、寄附金収入
 会費収入、利息収入
 会費収入、利息収入

全国機帆船総合連合会
 財団法人 日本海事協会
 社団法人 日本造船工業会
 社団法人 日本船舶用発動機協会
 財団法人 舟艇協会
 社団法人 日本海員振興会
 財団法人 日本海員会館
 社団法人 海洋会
 財団法人 船員厚生協会
 財団法人 日本船員奨学会

鶴丸 実次
 重光 茂
 加藤 伍一
 稻生 光吉
 御法川 三郎
 広幡 忠隆
 伊藤 七三
 小泉 秀吉
 浅尾 新甫
 浅尾 新甫

三、一〇八〇〇〇
 二、五八〇〇〇〇
 四〇七五二〇〇
 九〇八八八〇
 九〇〇二五
 三六六七〇〇〇
 二三八七三〇〇
 二六五五〇〇
 三九四六二〇〇
 二、四一〇〇〇

会費収入、利息収入
 その他
 検査手数料収入
 利息収入、その他
 会費収入、利息収入
 その他
 会費収入、出版物販売収入、維持費収入、雑収入
 出版物の販売収入、維持費収入、雑収入
 会費収入、有志者の寄附、その他
 事業（船員宿泊施設）収入、寄附、その他
 会費収入、寄附、その他
 船舶所有者の拠金、その他
 寄附金及び利息

財団法人 海軍専門学院大学	加藤 文雄	九〇六一五五〇〇	寄附金及び利息
財団法人 全国商船学校十一	小山 亮	八五〇七〇〇〇	寄附金、入会金、広告 料及び事業収入
社団法人 日本船舶機関士協	遠藤 千代	一三九五〇〇	入会金、会費、寄附金
社団法人 日本潜水協会	田中 卓二	五五〇九五〇	会費収入、利息収入 その他
日本造船協同会	山崎 操	七六七二二	会費収入、手数料収入
日本船舶工業標準協	丹羽 周夫	五八五〇〇〇	会費収入、委託費収入 その他
日本造船研究協会	加藤 伍一	三〇八三〇七六	会費収入、雑収入

郵政省

郵文才三二七号

昭和二十八年七月二日

郵政大臣官房文書課



内閣総理大臣官房総務課長殿

外廓団体の名称等について

六月十日附で参議院予算委員長から照会を受けた標記の件につ
いては、別紙の資料を送付して置きましたから、お知らせします。

郵政省関係外團體調

名 称	長の氏名	予算額(年額)	資金の繰出方法
財団法人 郵政弘済会	小林 武治	七三、三九〇万円	有志の出捐、寄附金、借入金 事業収入
" 電気通信共済会	平沢 要	一二、八三〇 "	同 右
" 通信協会	富安 謙次	一、二六〇 "	会費収入、雑収入
社団法人電気通信協会	中山 次郎	四、七五〇 "	会費収入、事業収入
財団法人通信教育振興会	富安 謙次	二、四四〇 "	事業収入、雑収入
" 通信文化振興会	富安 謙次	一、四〇〇 "	新聞発行収入、雑収入
" 電波振興会	隅野 久夫	一、二〇〇 "	事業収入
日本放送協会	古垣 鉄郎	八二、八一〇〇 "	事業収入、資本収入

総収第一一九号の二

昭和二十八年六月二十二日

外務大臣官房総務課長

内閣総理大臣官房総務課長殿

外務団体の調査について

昭和二十八年六月十三日内閣参中第六号をもつて御依頼のあつた標記の件については、六月三十一日参議院予算委員長あて送付したので、同一資料を送付します。

外郭団体の調査表

名	称	長の氏名	予算	資金の授出方法
奥州法人	日本市政協会	藤林 敬三	三三、八五〇、〇〇〇 円 (但し、昭和二十七年産)	補助金、助成金は居く、 失期、臨時利行納、本 資料等の収入金による。
全日本産業安全 連合会	早川 慎一	一、四七〇、〇〇〇 円	会費収入 一、四五〇、〇〇〇 円 雑収入 二〇〇、〇〇〇 円	

建書発第六七号

昭和二十八年六月二十五日

建設大臣官房文書課長



内閣総理大臣官房総務課長 殿

参考資料の提出について

昭和二十八年六月十三日内閣参甲第六号をもつて依頼のあつた標記については、別紙写の通り参議院予算委員長あて送付したから、お知らせする。

建設省

寫

建設省発書第六五号

昭和二十八年六月二十五日

建設事務次官

稲浦鹿蔵

参議院予算委員長 青木一男 殿

参考資料の提出について

昭和二十八年六月十日付で内閣官房長官に依頼のあつた標記
に關しては、当省關係の分は別紙の通りであるのでお知らせし
ます。

建設省

団体名	団体の長の氏名	二十八年予算額	資金の捻出方法
社団法人 日本建設機械 化協会	内海清温	二九六七九〇〇〇円	出版物売上金、技術相談料、その他銀行利 子等の雑収入及び会費 註 外に建設技術研究補助金を建設省より 交付予定なるも額未定
全国災害復旧 促進連盟	内山岩太郎	八、一五〇、〇〇〇円	会費、府県市町村受託事業費受入金その他 預金利子等の雑収入
社団法人 全国治水砂防 協会	徳川家正	五〇〇、〇〇〇円	会費、納付金、寄附金品その他の収入
社団法人 日本河川協会	松本学	一四九〇、〇〇〇円	会費、河川調査計画その他の委託費、寄附 金、過年度収入その他利子収入等の雑収入
全国治水期成 同盟会連合会	岩沢忠恭	七一九六、二二六円	会費

財団法人 都市計画協会	飯沼一省	四、五〇〇、〇〇〇円	会費及び出版物による収入
公園緑地協会	稲浦鹿蔵	一、〇〇〇、〇〇〇円	会費及び受託設計料
水道協会	安井誠一郎	四二、〇四六、五三〇円	会費、検査料及び雑収入
日本建築士会連合会	中村伝治	七、八八〇、〇〇〇円	会費、寄附金、入会金その他の収入
社団法人 全日本不動産協会	五島慶太	九三〇〇、〇〇〇円	会費、入会金及び事業収入
社団法人 日本住宅協会	藤山愛一郎	一四、三二三、〇〇〇円	会費、入会金及び事業収入

戦災復興土地 区画整理委員 会全国連合会	高野直治	一、〇五五、〇〇〇円	各都市委員会の会費及び公共団体よりの補助金
全国道路利用者会議	広川弘禪	五、五二四、〇〇〇円	会費
社団法人 日本道路協会	岩沢忠恭	一三、一四〇、〇〇〇円	会費
社団法人 都市不燃化同盟	高橋竜太郎	二、四二七、二七九円	会費、雑収入及び前年度繰越金
全国収用委員 会連絡協議会	三辺長治	一、〇六〇、〇〇〇円	会費及び刊行物による収入
財団法人 国土計画協会	徳川宗敬	五、五八〇、〇〇〇円	会費及び寄附金